

6月

行事予定

今月のご縁日

6/24
月曜日
11:00~

いちよう

2024年6月号

令和6年5月20日発行/No.378

発行所：待乳山 本龍院

〒111-0032 東京都台東区浅草7-4-1

☎ 03-3874-2030

地蔵尊供養会

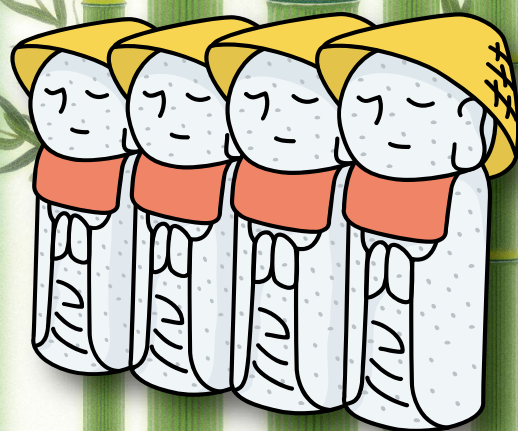
古くから子育て地蔵として皆様に信仰されてきた参道入口と中庭の山内二か所の
歓喜地蔵尊を供養いたします。

今年は安南（ベトナム北部）産^{したん}紫檀の

腕輪念珠をお授け致します。

お子さまやご家族の分のお申込みも受け付けております。

【寺務所にて受付中】

講金 **2,000円**

「純粋な信仰」

最近ちょっとした調べ物があり、
当山で以前発行した古い『いちよう』や『歓喜』を読み返す機会がありました。その中にご信者の信仰の体験談をまとめた、いわゆる^{りしょうき}「利生記」もいくつか読みました。

戦前戦後の厳しい時代、仕事が終わってから、それこそ寝る時間を減らしてまでお参りを続ける熱心なご信者が沢山いたそうです。毎日毎晩、感謝の気持ちで本堂に参拝し、真夜中にお百度詣りを行い、また自宅でも毎日欠かさずお勤めをしていたそうです。時には

「ご利益がなかなかでない」と御宝前で聖天様に愚痴を言ったりもしますが、それはご利益を疑うからではなく、子供が親に甘えるような気持ちだったそうです。こうした方々に一様に言えることは、聖天様のご利益やご加護対して全く疑念を持っていません。

神仏に一心におすがりして、ひたすら信心する姿は、とても純粋で美しいものです。『大聖歓喜天和讃』にも「唯ひたすら縋りなば」「唯一筋に祈りなば」「みどり兒の如ひたすらに ^{ごごと}ただこの^{かみ}天を念じなば」と何度も書かれているように、この“純粋な信仰”こそが聖天信仰の真髄だと思います。

初めてお参りされる方から「こうすればご利益が出るとインターネットで見ましたが、どうですか」とか「どう拝めばご利益がもらえますか」など聞かれることがあります。私はそんな時には「最初はただ聖天様を信じて一心にお参り下さい」と答えています。

もちろん作法は大事です。しかし何より聖天様は必ずご加護をくださること、それを純粋に信じるのが大切です。「作法はこうしなければならない」という事も必要ですが、^{りしょうき}利生記の多くは聖天様にただ手を合わせて、ただ一心にお参りしています。中には自分のオリジナルの作法ですが、「聖天様よろしく頼むよ」と御宝前で語り掛けるだけの人もいます。とにかく聖天様におすがりすること。正しい礼拝作法はそうした信仰が深まってから覚えてもよいと思います。

聖天様のご加護を感じながらのお勤めすることは、ご利益を目的としただけの単なる作業ではなく、喜びと感謝の気持ちにあふれた聖天様との楽しいコミュニケーションとなると思います。

執事長
深谷昌広

朝まいり会

6月1日~7日 午前8時~8時半 会費:500円也

皆様と一緒に「大聖歓喜天礼拝作法」を読誦いたします。毎日参加されなくても1週間のうちで、ご都合のよろしい日にご参加ください。

写経の会

6月9日(日) 午前10時・午後1時 会費:500円也

お経を一字一文字丁寧に写すことにより仏様の功德をいただけます。

信徒旅行

6月15日(土)

水戸の薬王院様、東海村の村松虚空蔵尊様にお参りに行きます。

御袈裟授与式

6月23日(日)

篤信の御信徒様に御袈裟を授与いたします。

日曜勤行

6月9日(日) 午前9時 参加費無料

初心の方も気軽に参加いただけるお勤めの会です。

合同大般若法要

6月25日(火) 午前11時 法要料:5000円也

皆様と一緒に上げする御礼の法要です。

要予約 坐禅の会

6月22日(土) 午前9時半~10時半 参加費:500円也

僧侶より説明を受けながら坐禅の修行を体験できます。
足の悪い方は椅子でのご参加もできます。

事前に寺務所にてご予約ください。

ライブ配信のご案内
(配信QRコード)

御縁日法要・合同大般若法要のライブ配信
を行っております。



皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。
ご意見やご質問は ityou@matsuchiya.jp までメールをお送りください。



「遥 拝」

ようはい

皆様はお寺や神社にお参りしようと思うと実際に行き、手を合わせてお祈りすると思います。

これを実拝(じっぱい)といいます。対して遠くから神仏にお祈りをささげることを「遥拝」(ようはい)といいます。比叡山で行われている回峰行では山中の諸堂を参拝して回りますが、遠くの神仏などに祈りをささげる

時は拍掌(はくしょう、掌を打つこと)し遥拝します。

当山でも浴油祈禱をお申し込みの際には出来ればご祈禱期間中は毎日「実拝」していただくのが理想ですが、近隣にお住まいでもない限り難しいと思いますので朝のご祈禱時間に合わせてご自宅でも聖天様に手を合わせて遥拝で気持ちを向けていただくようご案内をしています。

ご自宅でなくても日常のふとした時に静かに心の中でお祈りするだけでも構いません。

離れていても気持ちを向けることによって聖天様にその思いは通じるものです。日常の中でも神仏を身近に感じ、細く長く信仰を続けていきたいものです。

《ご案内》

総代世話人往来

安全講法要の後本堂外陣にて新総代・新世話人の任命式が執り行われました。
また任期満了のため伊藤雅子様、上嶋三千和様、青山陽子様、井上裕子様のご退任されました。当山の発展にご尽力いただきありがとうございました。



信徒旅行を開催いたします

6月15日(土)日帰りの信徒旅行を開催いたします。本年は境内に聖天堂のある水戸の薬王院様と日本三大虚空蔵尊のひとつである東海村の村松虚空蔵尊様にお参りに行きます。

御袈裟授与式を行います

6月23日に御袈裟授与式を行います。当山では従前より尊天様を熱心に御信仰せられ且つ多年にわたり当山の護持に御尽力された御信徒の皆様に対し、寺紋入御袈裟を授与いたしております。

《ご報告》

「安全講 報告」

穏やかな気候になり新緑も満ち始めた4月21日(日)多くの参拝者参列のもと安全講大祈禱会を執行いたしました。



「お札のおまつりの仕方説明会 報告」

安全講法要の後お札のおまつりの仕方の説明会を開催いたしました。
ご祈禱でお授けする札守の取扱い方や祈禱中の心得に関して解説されました。

「お宮参り 報告」

4月7日、松岡真生さんのお宮参りを行い、行者よりお加持を授かりました。尊天様のご加護で健やかに成長されることをお祈りしております。



お宮参り／松岡真生さん

「御奉納を賜りました」

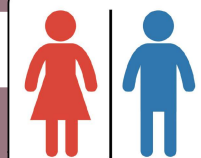
待乳山世話人会よりおみくじを御奉納していただきました。本堂でご利用いただけます。御奉納ありがとうございます。



吉田純真様より庭下駄を御奉納していただきました。毎朝のご祈禱や法要の際にご利用させていただきます。御奉納ありがとうございます。

トイレの改修工事が終わりました

2月20日より行われていた改修工事ですが、4月26日をもちまして終了いたしました。
新しく綺麗になったトイレは多目的トイレも付き皆様が気持ちよくご利用いただけるようバリアフリーになりました。



ご祈禱のご案内

聖天様独特の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。
当山ではこの浴油祈禱を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈禱期間をお伝え下さい。
またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

祈禱料

別座祈禱 壱万二千元(一週間)
浴油祈禱 四千元(一週間)
華水供 六百元(一日)

法要案内

当山では予約にて法要を行っております。寺務所にてお問い合わせください。

百味供養 法要料 八万円

沢山のお供物をお供えし、出仕の僧侶が声明をお唱えすることで、尊天さまに御礼の供養をいたします。

大般若法要 法要料 五万円

所願成就御礼の法要として、大般若経六百巻を転読いたします。

自動車加持 法要料 壱万円

当院にてお車のお加持をいたします。当日はお車にてお越しください。

